

《履修上の留意事項》【面接授業のみ実施】

《担当者名》 神田 直樹 熊谷 歌織

【概要】

成人病態論 で学ぶ各種治療や病態の理解を基盤とし、手術療法を受ける患者や急性疾患を発症した患者の心理的・身体的特徴をふまえ、周術期・急性期における看護援助について学ぶ。

【学習目標】

1. 周術期（術前・術中・術後）における患者の特徴と具体的な看護援助について説明できる。
2. 急性期病態や治療の特徴を関連づけ、根拠に基づいた看護援助について説明できる。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	急性期・周術期の概念と看護	急性期・周術期の患者の特徴と看護師の役割 手術手技の特徴と手術侵襲による生体反応	神田
2	術前の看護	術前の観察とアセスメント 手術に向けた身体準備と心理的援助	神田
3	術前の看護	術前訓練・術前処置の意義と方法	神田
4	術中・術後の看護	手術室看護師の役割と機能 術中合併症予防の看護 術直後の観察と看護援助	神田
5	術中・術後の看護	術後の観察とフィジカルアセスメント 術後ドレーン管理	神田
6	術中・術後の看護	術後合併症と合併症予防のための看護	神田
7	腹腔鏡下胃切除を受ける患者の看護	鏡視下手術の特徴 術前の観察とアセスメント	神田
8	腹腔鏡下胃切除を受ける患者の看護	術後の観察とアセスメント 術後合併症予防の看護 生活指導と退院支援	神田
9	急性冠症候群患者の看護	急性冠症候群の分類と主な治療 症状マネジメント	神田
10	急性冠症候群患者の看護	経皮的冠動脈形成術と術前・術後の看護 心臓リハビリテーション 生活指導と退院支援	神田
11	脳卒中患者の看護	脳卒中の種類と主な症状・治療と看護	神田
12	脳卒中患者の看護	二次障害・合併症予防の看護	神田
13	手術後の機能障害と看護	乳房切除術を受ける患者の看護 術前・術後の観察とアセスメント 術後リハビリテーションと生活支援	熊谷
14	手術後の機能障害と看護	ストーマ造設術を受ける患者 生殖器の手術を受ける患者の看護 リンパ浮腫の予防とケア	熊谷
15	手術後の機能障害と看護	頭頸部の手術を受ける患者の看護 術前・術後の観察とアセスメント 術後リハビリテーションと生活支援	熊谷

【評価方法】

定期試験100%

【備考】

教科書：明石恵子，鳶田理佳 編 経過別成人看護 周手術期看護 メヂカルフレンド社 2017

参考書 : 必要に応じて講義内で紹介する

【学習の準備】

1. 既習内容の復習として各臓器の構造・機能を理解しておくこと(45分)
2. 成人病態論 で学ぶ病態・治療に関する知識(病態と症状・治療方法等)を確認しておくこと(45分)
3. 前回の授業内容の確認テストを実施するため、毎回授業内容の復習をしておくこと(30分)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,3,4

【実務経験】

神田 直樹(看護師・急性重症患者看護専門看護師)

熊谷 歌織(看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

周手術期の患者をケアした経験から、術前・術中・術後の必要な観察点および看護ケアについて講義する